

令和2年度 にいがた都市交通戦略推進会議 会議概要

開催日時	令和2年10月27日(火) 午後4時00分から午後5時15分
会場	新潟市民プラザ
出席者 (敬称略)	<p>横浜国立大学 副学長 中村 文彦</p> <p>長岡技術科学大学大学院 教授 佐野 可寸志</p> <p>新潟県立大学 名誉教授 島崎 敬子</p> <p>志民委員会 世話人代表 木山 光</p> <p>新潟商工会議所 事業部長 小沢 謙一</p> <p>新潟市消費者協会 会長 山崎 和美</p> <p>NPO法人 まちづくり学校 理事 中村 美香</p> <p>東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社 総務部 企画室 室長 三本 和彦</p> <p>新潟交通株式会社 乗合バス部 部長 和田 徹</p> <p>一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会 専務理事 佐々木 紀彦</p> <p>国土交通省 北陸地方整備局 建政部 都市・住宅整備課 課長 東條 旭</p> <p>国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路計画課 課長 一木 慎太郎</p> <p>国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 計画課 課長 武田 達也</p> <p>国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課 専門官 土橋 勇(代理)</p> <p>国土交通省 北陸信越運輸局 新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 大田 尊博</p> <p>新潟県 交通政策局 交通政策課 課長 酒井 良尚</p> <p>新潟県 警察本部 交通部 交通規制課 課長 佐野 春裕</p> <p>新潟市 観光・国際交流部 国際・広域観光担当部長 笠原 秀紀</p> <p>新潟市 土木部 部長 鈴木 浩信</p> <p>新潟市 都市政策部 部長 柳田 芳広(座長)</p>
欠席者 (敬称略)	<p>一般社団法人 日本旅行業協会 関東支部 新潟県地区委員会 委員長 石田 克弥</p> <p>公益社団法人 新潟県バス協会 専務理事 高橋 清吉</p>
事務局	新潟市都市政策部都市交通政策課
議事等	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料確認 ・座長挨拶 <p>2 にいがた都市交通戦略推進会議 開催要綱の改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 「にいがた都市交通戦略推進会議 開催要綱」について、事務局が説明しました。 <p>3 にいがた都市交通戦略プラン [前期実施計画] 2019年度の進行管理・評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2 「にいがた都市交通戦略プラン 概要」について、事務局が説明しました。 ・資料3 「にいがた都市交通戦略プラン [前期実施計画] 2019年度進行管理総括表」について、事務局が説明しました。

	<p>⇒中村（文）構成員より、「パーソントリップ調査に関するデータ取得について」発言がありました。</p> <p>⇒佐野構成員より、「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた成果指標の考え方について」発言がありました。</p> <p>⇒島崎構成員より、「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた公共交通の利用促進、情報提供等について」発言がありました。</p> <p>⇒中村（文）構成員より、「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた成果指標の考え方について」発言がありました。</p> <p>⇒小沢構成員より、「交通事業者による令和 2 年度のM a a Sに関する取り組み予定について」発言がありました。</p> <p>⇒和田構成員より、「令和元年度のM a a Sに関する取り組み、令和 2 年度のM a a Sに関する取り組み予定について」発言がありました。</p> <p>⇒佐野構成員より、「進行管理を実施する時期について」発言がありました。</p> <p>⇒木山構成員より、「にいがた都市交通戦略プランにおける新バスシステム・B R Tの評価について」発言がありました。</p> <p>⇒小沢構成員より、「交通事業者による令和 2 年度のM a a Sに関する取り組み予定について」発言がありました。</p> <p>・にいがた都市交通戦略プラン [前期実施計画] 2019 年度の進行管理・評価に関する事務局の説明について、構成員より了解をいただきました。</p> <p>4 その他</p> <p>・新潟都心の魅力向上に資する MaaS データ連携プロジェクトについて、エヌシーイー株式会社より情報提供がありました。</p> <p>⇒中村（文）構成員より、「タクシープロンプト、自動車利用者へのクーポン配布、高齢者のアプリ利用について」発言がありました。</p> <p>⇒佐野構成員より、「タクシー車両を活用したオンデマンドバスについて」発言がありました。</p>
傍 聴 者	4 名
報 道 機 関	1 社